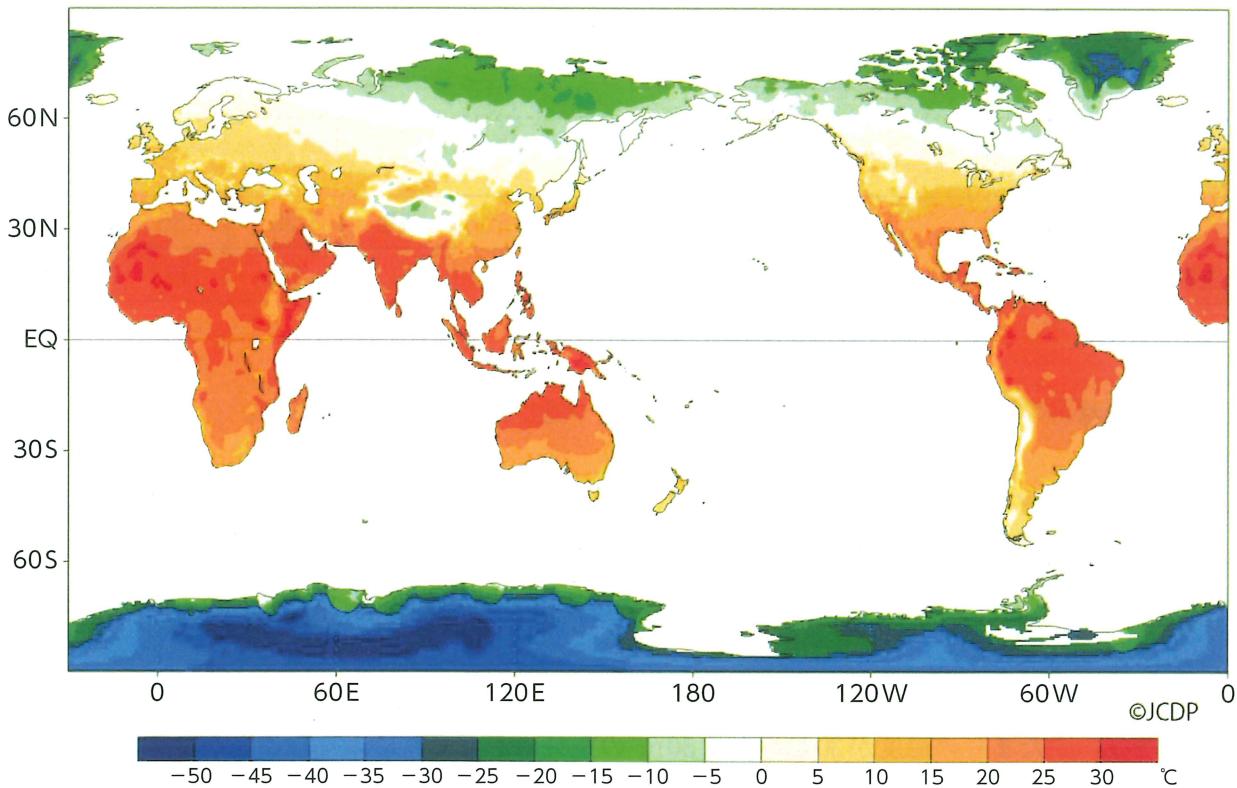


ii 日本では多くのコメが生産されており、国内で消費する分の多くは国内生産でまかなうことができるていることが知られています。では、国内で生産されているコメは、国内で食用として消費されているコメの何%にあたりますか。**表2**のデータをもとに計算し、小数第二位を四捨五入して小数第一位で答えなさい。なお、**表2**のデータは一部計算のために変更している部分があります。

**表2**

人口	125,000,000人	1人あたり年間消費量	56kg
作付面積	12,510km <sup>2</sup>	1 km <sup>2</sup> あたりの年間収量	536トン

iii 現在、環境問題の一つとして挙がっている地球温暖化がどのように進行するかによって、食糧として生産される穀物の割合が変化すると予測されています。今世紀末ごろまでに世界の平均気温が2013年ごろと比較して約4℃上昇するシナリオでシミュレーションすると、世界全体での収量が現在のものと比較して大きく変化することが予測されています。その内訳はトウモロコシでは24%減収、コムギでは18%増収となっています。コムギが大きく増収する理由を考え、説明しなさい。なお、世界の年間の平均気温をまとめた図を参考にしてもかまいません。



**図**

出典：「世界の年平均気温分布（陸上）」  
(JAPAN-ASIA CLIMATE DATA PROGRAMホームページより)